

# 第 36 回 足立区政に関する世論調査 《概要版》

足立区では、区民を対象とした世論調査を昭和47年以来実施しています。

平成19年度も、第36回目の調査を下記の要領で行いました。

今回は“広報紙”や“消費者センター”などを主なテーマとして調査しました。

調査から得られた結果は、区政を進めていく上での基礎的な資料として、役立てていきたいと考えています。

ご協力いただいた区民の方に心からお礼を申し上げますとともに、結果の概要をご紹介します。

- 定住性
- 広報紙
- 消費者センター
- 日常の区民生活
- 区政

## 調査の概要

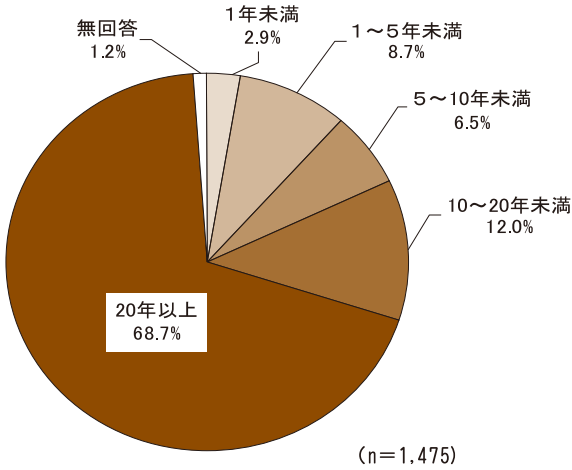
- ◇ 対象者 …… 20歳以上の区民
- ◇ 対象者の抽出 …… 単純無作為抽出法
- ◇ 対象者数 …… 3,000人
- ◇ 調査方法 …… 郵送配布回収法
- ◇ 回収数(率) …… 1,475人 (49.2%)
- ◇ 調査時期 …… 平成19年9月

2008年 3月  
足立区

# 定住性

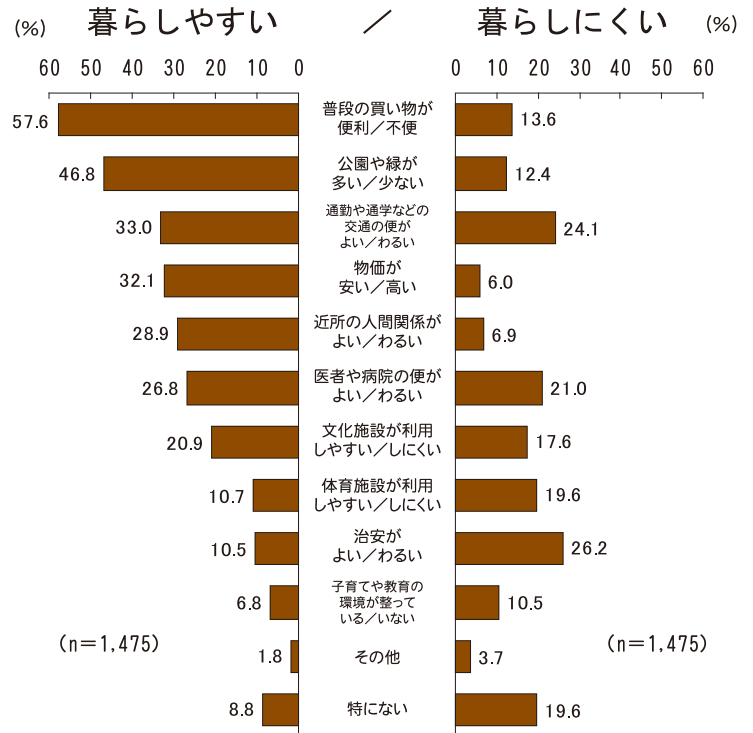
## 足立区居住年数

20年以上の《長期居住者》が全体の70%弱を占める



## 地域の暮らしやすい点・暮らしにくい点 (複数回答)

暮らしやすい点は「普段の買い物が便利」  
暮らしにくい点は「治安がわるい」と「交通の便がわるい」



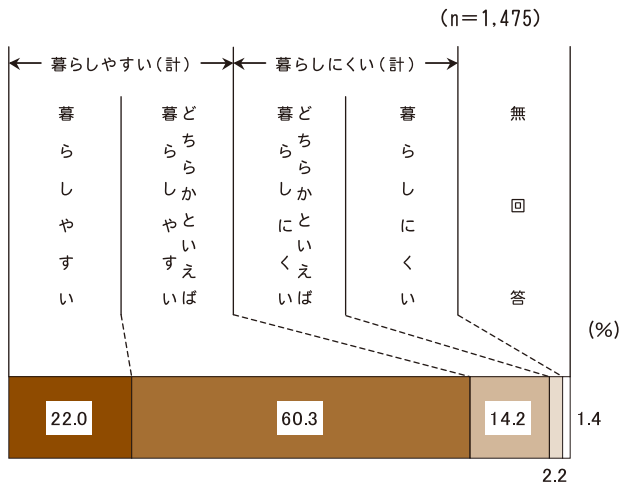
参考 1: 百分比と百分比を合わせる場合、本来の実数値を合わせて算出した百分比を記しているため、その百分比は紙面上の百分比の合計と合わない場合がある。

2: 図中にある n は回答者総数のことである。

3: 複数回答のグラフは、無回答を除いて表示している。

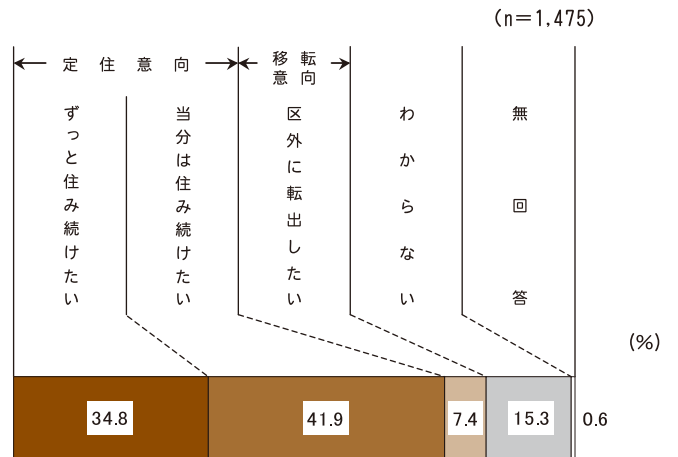
## 総合的な暮らしやすさ

80%以上の人々が《暮らしやすい》と感じている



## 定住・移転意向

4人に3人が《定住意向》をもっている



## 区政への参加

62.9%の人が区政への参加・協力したいと考えている

